



第6期恵庭市総合計画 市民まちづくりワークショップ 報告書

令和6年10月



市民協働・共生分野

10年後の恵庭市は

- ▶ **みんなの声が届いているまち**
- ▶ **世界を見てつながりあうまち**
- ▶ **コスモポリタなまち**
- ▶ **若い人も興味をもって参画できるまち** を目指していくことが重要と考えます。



そのために・・・

わたしたち（市民・行政）は、

- ・市民と市が対話できる場づくり
- ・地域で顔のわかる関係を作り、人と人との繋がりを、挨拶をする
- ・さまざまな立場の人が参加しやすいコミュニティづくりを進め、高齢者、親世代、若者、子世代をつなげる地域づくり
- ・多様な人たちとつながる機会を創出し、異なることを理解し合う
- ・外国人を歓迎する心と異文化交流のための場の創出、多言語、多文化対応とともに恵庭から世界で活躍する人の輩出
- ・アイヌ民族や外国人との共生、ジェンダーやLGBTQなどへの理解
- ・さまざまな活動への積極的な参加

などに取り組むことが重要です。

生活環境分野

10年後の恵庭市は

- ▶ 「でも恵庭ってさ〜・・・」がないまち
- ▶ 住みたいまちNo.1
- ▶ 環境にやさしいまち
- ▶ AI交通システムのあるまち
- ▶ 近隣と力を合わせた防災に強いまち
- ▶ ゴミの行方を考えるキレイなまち

を目指していくことが重要と考えます。



そのために・・・

わたしたち（市民・行政）は、

- ・ 一人で頑張らなくても良い、地域を豊かにする環境づくり
- ・ 一人ひとりが防災の意識を持ち、協力し合える環境づくり
- ・ ゼロカーボンシティの実現を目指し、環境について学ぶ機会を創出する
- ・ 市民が外出しやすい環境を作るため、AIを利用した利便性の高い地域交通の整備
- ・ 市民が安全で安心して生活できるよう、近隣のまちと連携した防災体制の構築
- ・ ライフステージに合わせた住み方ができる、流動性を持ったまちづくり
- ・ ごみや食品ロスの削減を目指し、“もったいないを大切に”する意識の醸成

などに取り組むことが重要です。

子育て・教育分野

10年後の恵庭市は

- ▶ **いろいろな考え方を「ゆるい」繋がりで見守り適度にサポートしてくれるまち**
- ▶ **地域に考える力を育てる人がたくさんいるまち**
- ▶ **自由な子育て、教育ができるまち**

を目指していくことが重要と考えます。



そのために・・・

わたしたち（市民・行政）は、

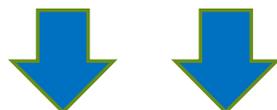
- ・ **こどもたちが自ら遊び、自ら学び多くの体験をすること、型にはまらない考え方を身につける、またそれを後押しする**
- ・ **地域でこどもを育てる意識を持つ**
- ・ **大人も学び続け、行動し続ける**
- ・ **不登校や経済的に困窮、悩みを抱えている児童・生徒・家庭を支援するための“居場所”、“相談体制”をつくる**
- ・ **保護者への家庭教育支援**
- ・ **地域、市民（団体）主体の活動への協力・支援**
- ・ **こどもから高齢者まで全世代が集まれる施設、遊び場の整備**
- ・ **本とふれあう機会の創出**

などに取り組むことが重要です。

保健・医療・福祉・スポーツ分野

10年後の恵庭市は

- ▶ **すでにみんなが生き生き元気なまち**
- ▶ **人のぬくもりを感じるまち**
- ▶ **近隣のまちと共同で医療・スポーツの充実したサービスが受けられるまち**
- ▶ **いくつになっても健康でいられるまち** を目指していくことが重要と考えます。



そのために・・・

わたしたち（市民・行政）は、

- ・ 医療、福祉従事者を育成し、安定した受け入れ体制を整える
- ・ 医療、介護、福祉分野等が連携する体制づくり
- ・ 医療体制、医療機能が充実し、安心して生活できる環境づくり
- ・ 福祉を学ぶ場所、認知症などへの関わり方を知る場をつくり、正しく学び、理解に努め、困っている人に声をかける
- ・ 障がい・介護を支えている家族が集まれる場所をつくり、孤独感やストレスを抱えないよう支援する
- ・ 福祉相談機関の一元化による重層的な支援
- ・ 誰もがスポーツをする機会を平等に得られ、またスポーツ活動ができる場を整備する
- ・ 健康増進のためにスポーツをする
- ・ 健診、検診を積極的に受診し、自ら健康管理に努める
- ・ 子連れでも受診しやすい環境の整備や子と親がセットで検診を受けられる機会など幅広い受診機会の創出

などに取り組むことが重要です。

産業・観光・まちづくり分野

10年後の恵庭市は

- ▶ **産業と観光で人がたくさん集まるまち**
- ▶ **これからも自然環境を生かし、自然に触れながら仕事もできるまち**
- ▶ **住民と自然を理解した企業の誘致**
- ▶ **スポーツ・農で観光するまち** を目指していくことが重要と考えます。



そのために・・・

わたしたち（市民・行政）は、

- ・ ITベンチャー企業をはじめとした企業・商業施設誘致を進め、波及効果によるまちの賑わいづくり
- ・ 人が集い、市民も楽しめる場所づくり
- ・ はなふるを拠点とした観光の推進
- ・ 駅周辺の賑わいづくり
- ・ 環境を生かした冬季スポーツができるまち
- ・ 地産地消、飲食店等で恵庭産農畜産物を使用することによる地場産品PR
- ・ 市民と市役所職員が一市民として集い、しゃべれる場づくり
- ・ 情報発信等により、市外の人に恵庭の魅力を知ってもらう

などに取り組むことが重要です。